

■「効果の見える治水事業」

愛媛県 田之浦A地区急傾斜地崩壊対策事業
(愛媛県西宇和郡伊方町)

『津波避難路対策を兼ね備えた土砂災害防止施設の完成』

愛媛県南予地方局八幡浜土木事務所長 山下 勝徳



■事業の概要

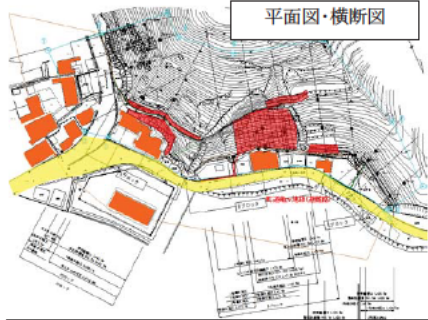
田之浦A地区は、日本一細長い佐田岬半島の中央部に位置し、宇和海と山に囲まれた集落です。

当該箇所は、急傾斜地崩壊危険箇所であり、被害想定区域内には、人家 12 戸と伊方町地域防災計画で避難路に位置付けられた町道亀ヶ池線があります。

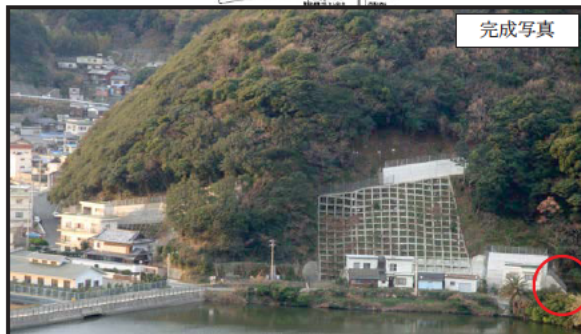
本事業は平成 20 年度に着工し、平成 26 年度に概成しました。工事内容としては、斜面の崩壊を防止するため、吹付法枠工及び擁壁工、落石防護柵工の対策工事を実施しております。

また、本地区は、東南海・南海地震の津波被害が予想されることから、津波避難路としても活用できる施設管理用の階段等も設置しました。

本事業の完成により、土砂災害から地域住民の生命・財産を守るとともに、津波からの緊急的な避難路として効果が発揮され、付近住民の円滑な避難の一助となり、被害を最小限に抑える減災につながるものと考えています。



【事業概要】
 施工位置 愛媛県西宇和郡伊方町二見
 事業期間 平成 20 年度～平成 26 年度
 工事内容 施工延長 L=130m
 擁壁工 V=520m³
 吹付法枠工 A=870m²



■「効果の見える治水事業」
伊方町 『土砂災害・防災訓練の実施について』
(愛媛県西宇和郡伊方町)



伊方町長 山下 和彦

伊方町は、平成26年6月3日(火)、三崎総合体育館において、土砂災害・防災訓練を実施しました。

この訓練は、土砂災害に特化した訓練及び、特別養護老人施設との連携訓練であるため、参加者自身の訓練はもとより、町と施設との連携、連絡通信等にも重点を置き、今後起こりうる土砂災害に備え、警戒意識の啓発を行うことを目的とし実施しました。今後も、地震・津波と同様に、土砂災害に対する防災訓練を充実させ、ハザードマップの整備や避難路の確保など、避難することを中心としたソフト対策を実施していきます。



三崎つわぶき荘入居者 → 三崎総合体育館へ車両による避難開始



三崎つわぶき荘避難者 → 三崎総合体育館に到着時

H26.6.3 土砂災害・防災訓練 防災マップ

